

会 議 録

1 会議名

令和5年度第8回三和区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告事項（公開）

- ・地域独自の予算の事業一覧について
- ・上越市地区（三和区）公共交通懇話会の開催結果について

（2）その他（公開）

- ・NPO法人三和区振興会次期理事の推薦について
- ・令和6年度さんわ祭り実行委員の選出について
- ・三和区地域福祉活動計画アクションプランについて
（上越市社会福祉協議会三和支所）

3 開催日時

令和6年2月29日（木）午後7時から午後8時まで

4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：飯田英利、池田輝幸、小山田幸雄、金井茂康、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、
星野幸雄、松井隆夫、松栄由里、宮澤克己

（14人中11人出席）

- ・三和区地域福祉活動計画推進委員会：山口委員長
- ・上越市社会福祉協議会三和支所：服部支所長
- ・事務局：三和区総合事務所 岩崎所長、中村次長、丸田市民生活・福祉グループ兼教
育・文化グループ長、小山地域振興班長、渡辺主任

8 発言の内容（要旨）

【中村次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める。

【高橋会長】

- ・挨拶

会議録の確認について、10番の松栄委員に依頼する。

次第順では、「3 報告事項」になるが、本日は、三和区地域福祉活動計画推進委員会の山口委員長と社会福祉協議会三和支所の服部支所長が「三和区地域福祉活動計画アクションプラン」の説明に来ているので、最初に「4 その他」の「(3) 三和区地域福祉活動計画アクションプランについて」の説明を受けたいと思う。それでは、説明をお願いします。

【三和区地域福祉活動計画推進委員会 山口委員長】

- ・資料No.6「三和区地域福祉活動計画アクションプラン」により説明
- ・2022年10月に策定された「三和区地域福祉活動計画」は構想、2023年3月に策定された「三和区地域福祉活動実施計画」は構想に基づいて実施する基本計画、今回配付したのは、基本計画に基づく新たなアクションプランである。
- ・2020年からこの会議が始まり、会議だけで19回開催した。その他に、中学校のワークショップや地域の方のアンケート等を実施。およそ30団体の方々から集まっただき、その英知をまとめたのが、4つの大項目であり、それぞれにアクションプランが示されている。
- ・三和区における「地域活性化の方向性」の5つの項目もこの中に入っている。この計画は、三和区総合事務所、地域協議会、三和区振興会、町内会長協議会、社会福祉協議会といった三和区の大きな団体の方々から集まっただき、それらを結集したものである。
- ・令和6年度の4つの大項目の事業については、それぞれ団体を決めさせていただいたので、その団体を中心に動くことになる。さらに赤い羽根共同募金、自治宝くじなど様々な補助金があるが、それらを取捨選択しながらこちらで申請を上げて補助金をいただきながら皆さんと共に進めていきたい。

【高橋会長】

今ほどの説明に対し、質問等はあるか。

私自身も委員として最初から関わらせていただき、非常に内容のあるきめ細かなプランができたと思っている。あとは、実施あるのみということで、委員長が話されたように、各種団体や住民の方々と連携し、理解を得ながら進めていくことがポイントであり、大いに期待のできる事業だと思っている。

質問等がなければ、これで終了したいと思う。

(三和区地域福祉活動計画推進委員会山口委員長、社会福祉協議会三和支所服部支所長退室)

【高橋会長】

それでは「3 報告事項」に入る。「(1) 地域独自の予算の事業一覧について」事務局の説明を求める。

【岩崎所長】

- ・資料No.1 「令和6年度地域独自の予算事業」により説明
- ・現在3月市議会会期中である。市議会の議決を持って正式に予算成立となるので、ご承知おきいただきたい。
- ・総括表については、28地域自治区全ての事業の取組件数、予算額を記載してある。三和区は、取組件数が10件、予算額が1,577万2千円で、28地域自治区のうち最大の予算規模で実施する予定である。

【高橋会長】

今ほどの説明に対し、質問等はあるか。

【松井委員】

行政主体の事業は、「高校生通学等支援事業」の他に何かあるのか。

【岩崎所長】

その他、総合事務所で実施するのは、「谷内池の環境保全とオニバス再生プロジェクト事業」のうち、ハード整備の遊歩道や案内看板の整備と排水路の改修である。

【松井委員】

歴史・文化振興のところに記載されている「昭和の生活や風俗を振り返る事業」の内容について、分かる範囲で聞かせてほしい。

【岩崎所長】

昭和に誕生した三和村の日頃の生活や風俗の様子を「三和まなびの会」が聞き取りをして、写真等を組み合わせながら取りまとめたということで、冊子の作成について補助するというものである。

【松井委員】

何か歴史、時代的な方向性を持ったものなのか。

【岩崎所長】

その暮らしを振り返って、それぞれの住民の皆さんが感じた点などをまとめたものなので、ある方向性に従って作ったということではない。

【高橋会長】

他になれば、以上で「地域独自の予算の事業一覧について」を終了する。

次、「(2) 上越市地区（三和区）公共交通懇話会の開催結果について」事務局の説明を求める。

【中村次長】

- ・ 上越市地区（三和区）公共交通懇話会を2月1日に開催した。
- ・ 資料No.2「交通空白地有償運送「みんなの足」の運賃改定について」、資料No.3「高田・浦川原線の減便について」により説明。
- ・ 資料No.2については、NPO法人三和区振興会から運賃を値上げさせていただきたいという申出があったもので、公共交通懇話会でもやむを得ないのではないかという結論に至った。
- ・ 資料No.3については、公共交通懇話会の委員の一人である、くびき野バスの方から、令和6年4月1日に施行される基準を守るために、現行の運行ダイヤのうち土・日のダイヤを減便したいということであった。こちらについても、運転手の働き方改革の中ではやむを得ないのではないかという結論となった。

【高橋会長】

地域協議会の代表として、公共交通懇話会の委員になっておられる小山田委員の方から、補足等があったら願います。

【小山田委員】

今説明があった件については、特に私の方から話すことはない。資料で了解いただけると思う。

先ほど所長から、議決前なのでまだ確定ではないということであるが、地域独自予算

の中で、高校生通学等支援事業について話があったが、関連があるので少し話をさせて
いただく。

基本的には、18時以降の路線バスがないということで、定員9人のジャンボタクシーを2便出したいという計画である。1便は高田駅前を18時35分に出て、その後、学校のある南新町、南城、北城を経由し、三和の自宅の前まで行けるかは分からないがそういう形である。2便は、1時間遅い19時35分に高田駅前を出て、同じ経路で運行する。いわゆる高校の近くに乘れる場所を決めておいて、三和まで送るという形を考えている。利用料金は1回500円とする。

三和区振興会と上越ハイヤー協会に委託するという事を考えておられようである。
なお、予約は1人以上で運行するそうである。

実際、下調べもされて、アンケート調査もされているようなので、部活などで遅くなる高校生にとっては、大変いい企画だなと思う。ぜひ軌道に乗せていただきたいと思っている。公共交通懇話会では、全員賛成ということで了解された。

私の方からは以上である。

【高橋会長】

ただ今の説明に対して質問等あるか。

【松井委員】

予約方法に決め事はあるのか。

【岩崎所長】

予約は、高校生は大体スマートフォンを持っていると思うが、これで市販のアプリで予約をしていただくようなことを検討している。当然、スマートフォンを使えない場合については、通常の電話で受付も可能とするような形でやりたいと考えている。

高校生の利便性を考えると、当日の正午ぐらいいまでに予約をして、夕方に乗れるような形をハイヤー協会と検討している。

【松井委員】

料金が500円と低価格なので、時間を調整しても乗ってほしいということか。

【岩崎所長】

料金設定については、アンケート調査で高校生のいる保護者の皆さんに聞いたところ、大体どのくらいまで出せるかというような質問に対して、500円位なら利用してみたいという意見が多くあったもので、その背景には、高田から三和までのバス料金が50

0円を超える。そういったバス料金と比較しても安いし、自宅の近くまで来るので利用しようかというような意見があったため、これに設定している。

初年度になるので、三和区だよりやチラシを作ってPRするが、ぜひ皆さんからもPRに協力をお願いしたい。

【高橋会長】

以上で、「(2) 上越市地区（三和区）公共交通懇話会の開催結果について」を終了する。「4 その他」に入る。「(1) NPO法人三和区振興会次期理事の推薦について」事務局の説明を求める。

【小山班長】

- ・資料No.4「NPO法人三和区振興会次期理事の推薦の件（お願い）」により説明
- ・現在は、小林副会長が協議会から選出されている。

【高橋会長】

地域協議会委員の改選もあるが、振興会からの依頼文に、変更となった場合は、変更手続きを行うとある。小林副会長いかがか。

【小林副会長】

委員の改選があるが、変わった場合、振興会の事務手続き的な問題はないのか。

【小山班長】

委員改選後、5月下旬の振興会総会前には、第1回目の地域協議会を開催しなければならないと考えている。そのようになったら、その際選出していただくことになる。

(選考、決定)

【高橋会長】

それでは、小林副会長を推薦することとする。

【高橋会長】

次に「(2) 令和6年度さんわ祭り実行委員の選出について」事務局の説明を求める。

【小山班長】

- ・資料No.5「令和6年度さんわ祭り実行委員選出の件（お願い）」により説明
- ・令和5年度は、小林副会長、池田委員、宮澤委員が協議会から選出されている。

【高橋会長】

これについても、先程と同じく委員改選があるが、既に実行委員になっている方を除いて決定したい。

(選考、決定)

【高橋会長】

それでは、小林副会長、飯田委員、宮澤委員に決定する。

事務局の方から何かあるか。

【岩崎所長】

米本陣と謎蔵の老人ホームの開設に向けた進捗状況について、株式会社アグリケアの方に確認した。現在、調査設計の業者と契約を締結して、今、調査の方を行っているということである。震災があり少し心配もしたが、今のところ少し遅れているが、計画どおり来年の秋に老人ホームと有償診療所を開設する予定で取り組んでいるという報告があったので共有させていただく。

【松井委員】

旧三和村時代の米と酒の謎蔵の地下にある利活用できる物品の移転先や展示先などについて、来年、小学校2校が廃校となることも絡めて、どの程度まで検討されているか。

【岩崎所長】

そこは進展していない。今のところ未定である。

【松栄委員】

地域福祉活動計画アクションプランについて先ほど説明があり、地域協議会の高橋会長と総合事務所の岩崎所長も委員ということであるが、令和6年4月からいくつかの事業を実施するというので、既にその団体も決めてあると言われていたが、地域協議会で何かお願いをされているのか。

【高橋会長】

地域協議会は関連団体には入っていない。あくまでも地域協議会は、今の段階ではそのつなぎ役である。岩崎所長の、同じ三和区で方向性が同じであれば、さまざまな予算、財源を上手に使いながらプランを作ろうというのが発端だったのも事実である。実施母体として一番大きいところは三和区振興会であり主体になる。あとは、学校、あるいは町内会長協議会などである。地域協議会が主体になってやるというものはない。そのような場合は、当然、皆さんにお諮し、協議した結果をもって臨む。

【松栄委員】

この会議にはそれぞれの団体の長が出席し、その長は令和6年度からこういうことを自分たちが実施するというを理解していて、その組織の下にこれから伝わるという

ことか。

【高橋会長】

既に町内会長協議会の全体会や民生委員の会でも説明されており、きめ細かくこのプランの説明に入っている。そして、これからは説明だけではなくて、実施する段取りにもなっていると思う。

山口委員長が地域協議会に今日のように来られるのは3回目で、節目節目に説明を受けているが、そのままの流れでいくのではないかと思う。

【岩崎所長】

私も委員になって、一番拘った点が表紙の部分である。2022年11月に三和区地域協議会が作成したというくだりがあるが、先ほど会長が言われたとおり、三和が一つになって同じ方向に向かっていかななくてはならないということで、地域協議会が作成した「地域活性化の方向性」を踏まえて、みんなで協力してやりましょうというところを一文入れていただいた。

その具体的な取組については、5ページにある「上沼道開通を見据えた三和区魅力発信事業」等々、全部オール三和で着実にやっていくということである。

【小林副会長】

報告である。1月18日付けで会長宛てに、NPO法人さんわスポーツクラブの理事長名で、「三和区のスポーツを考える会」の出席依頼が来た。委員の皆さんに諮る時間がなかったため、会長と協議し、私が2月12日、午前9時から11時まで、三和体育館でその会に出席した。

中学校の部活の問題が主で、校長先生も説明されていたが、学校では部活動に関して先生方の働き方改革もあり、令和8年には部活をゼロにしていきたいというような話があるようだ。当日は、いろいろな団体や保護者の方16名が参加した中でグループに分かれて話し合った。私は地域協議会から出ているが、なかなか部活について実態もよく分からないことから、グループではオブザーバー的に話を聞くという状態であったと自分では思っている。

今後、中学校の部活についても地域に移行されていくのだという感触であった。そういう会議があり、中学校はそういう流れであるということだけご承知おきいただきたい。

【高橋会長】

この件に関しては、急遽、小林副会長にお願いして出席していただいた。他の委員の

方で報告等あればお願いします。

なければ、次回の開催について決定する。

【中村次長】

次回、3月の地域協議会だが、あらかじめ正副会長と事務局で相談し、3月14日木曜日、午後6時30分からでお願いしたい。

(日程調整)

【高橋会長】

- ・3月14日(木)、午後6時30分からに決定

以上で、本日の地域協議会を終了する。

【小林副会長】

- ・挨拶
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-532-2323 (内線 215)

E-mail : sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。